

サロンでの気づき

サロンを訪問させて頂き、気づかせていただいたこと、お聞かせいただいたことなどをお伝えさせていただきます。何かお役に立てれば嬉しいです。

いよいよオリンピック(五輪)がはじまりました。

上村愛子選手、残念でしたね。

でも、涙と笑顔で答えていた試合直後のインタビュー、とても素敵でしたね。メダルを目指して精いっぱい頑張ってきたからこそ、出てきた涙の中の爽やかな笑顔だと思います。

私はブログはほとんど見ないのですが、今回、上村選手の気持ちが知りたくてブログを見ました。メダルを取るために取り組んできたことや、思いが伝わってきます。ぜひ、皆様にもご覧いただきたいと思い、文末に掲載させていただきました。この文章を書いている間にもスケートの男子が行われています。日本選手の活躍を期待しています。

五輪にちなんで、宮本武蔵が62年の生涯を閉じる直前に書いた極意書「五輪書」の中の言葉をご紹介します。



『万事において、我、師なし』とあります。

何事においても、私に師匠などおりません。

＝「他者の知恵に頼って、自分の頭を使って考えなくなったからおしまいだ」

武蔵が、そう自分自身に言い聞かせ、次々と遭遇する難局に自分の頭で考えて対処してきたからこそ、口に出た言葉とされています。決して他者から何かを教わることを卑下しているわけではありません。

美容業界は相変わらず、暗い話が多いのですが、こういった厳しい状況の中でも、安定した経営をされているサロン様もごぞいます。

ある安定サロン様は、武蔵と同様、自分流も持っています。

例えば、

- ・サロンの商品は、お客様に紹介する前に、自分でとことん使いこんで、使った結果、どうなるか、商品の良さを良く知っている。
- ・おすすめデザイン、メニューは、自分がモデルになり、お客様の見本になっている。
- ・経営理念をお客様の見えるところにはりだし、常に理念通り経営できているか確認し、できていない所は、その都度勉強なおしている。
- ・何の為にやっているのか、お客様に技術解説している。
- ・きれいな言葉、敬語を使っている。

・体と違って、乱暴に扱っても、痛いと言わない髪の毛を丁寧

に扱っている。

・オーナーの理念がブレないのでスタッフが迷わない。

・感性、優しさを磨いています。

2月は閑散期なので、毎年、営業時間内に交代で美術館

に行かれています。

本物の美しいものに多くふれ

あうことが感性や優しさを磨く

上で大切だと言われます。

今年、ひろしま美術館で、

今、開かれている「ロートレック

展」に行かれたそうです。

3月22日まで開催しています。

(会期中は無休です。)



『上村愛子選手の2月15日のブログより』

皆様へ

どうして、こんなにも沢山の人が私を支えてくれるのに

なんで、結果は残せないんだろう。

メダルはいつもちよつとのところで届かない。

答えのない答えは

考えないほうがいいのか。

もしくは、開き直ったら楽になれるのか。

昨日の夜は

いろんな事を考え、眠れませんでした。

でも、考えたあげくに

自分の為だけに出した答えは

『私の人生の沢山あるストーリーの中で、それは

メダルという観点での一つのお話』だという事。

だから、これはこれで、しっかり受けとめて

また、歩いて行けばいい。そう思いました。



私の友人が言ってくれました

難題のない人生は『無難な人生』
難題のある人生は『有り難い人生』

私はその後者を歩いてると。オリンピックを夢見て
オリンピックでのメダルを夢見て
ずっと戦い続けてきました。

毎年、毎日、新しい考え方や新しい行動
いろんな自分を発見してきました。

自分のこうありたいと思うとおりの自分
自分の嫌いな自分

成功したときの喜び
失敗したときの悔しさ悲しさ
心が折れるとき
また立ち向かうとき

いろんな自分自身と向き合い
スキーの技術の成長と同じように
自分自身を成長させることができました。

ありがたい事だなあとと思います。

私にとって、オリンピックのメダルをとることは
この数年、自分自身に課せていた責任だったかもしれませ
ん。

周りの方からの大きなご支援とご協力。
それにお返しができるのは、やはり
結果を残す事がものすごく大切だと
思っただけです。

けれど、
それだけじゃないのかも
少しは柔らかく考えられるようにも
なっています。

実際、
メダルを取れなかった事は残念でしたが
今、とても清々しい気持ちなんです。

私を支えてくださったみなさんは
最高にプロフェッショナルな人たち。

最高の環境で、最高の人、最高の道具に
支えられ、スタートからゴールまで
悔やまれる失敗をせずに滑り切れたことは
本当に幸せだったから。

私には、おおきな金メダルプロジェクトを
大成功に収める力は少し足りなかったけれど
その為の準備は万全だったし
「私たちの技術が世界一！」
と胸を張って滑ったことはたしかです。

皆で力を合わせて、皆でおんなじ目線で
一つのゴールに向かって頑張る過程、
自信を持って全力で戦えることが
なんて素晴らしい事なんだろうと思いました。

だからきっと、こんなに
清々しいんでしょうね。

あのターンを日本に教えてくれた
ヤンネさんに心から感謝します。

私を信じて、ときには周りと一緒に戦ってくれた
高野ヘッドコーチに心から感謝します。

まゆみちゃん、寒川さん、吉田さん、岳さん、飯田さん
チームのみんなに心から感謝します。

私が信頼をおいている、用具全ての
関係者の皆様に心から感謝します。

自分を支えてくださった、全ての皆様に心から感謝します。
日本チームを支えてくださった全ての皆様に心から感謝しま
す。

18歳からずっと変わらず私を応援し続けてくださった
北野建設の皆様に心から感謝します。

昨日は、最高に楽しかったです！
最高の舞台上で、自分の技術に自信を持って
いいスタートをきり、私らしく滑り切って
ゴールができて、本当に幸せでした！

皆様、本当にありがとうございました。

皆様のご理解とご協力とご支援に
心から感謝します。

愛子

最後に。。

私と、私の家族をいつも助けてくださった
スポーツビズの皆様に心から感謝します。